

| わたしの夢 | &lt;第47回&gt; | 一関小 |

## 顕微鏡で観察するのが好き 野口英世のような 医者になりたい



## DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、叶えるもの

### 小野寺咲英さん

おのでら・さえ  
一関小6年

一関小は、高田小（陸前高田市）への募金活動を行っています。私は児童会長です。児童会の執行部を中心に、みんなの優しい気持ちを被災地に届けています。趣味は読書。好きな小説は推理小説です。特に東川篤哉の「謎解きはディナーのあとで」が好き。休日は、一気に3冊読むこともあります。得意な教科は理科。顕微鏡で植物や微生物を観察するのが好きです。ミクロの世界をのぞくたびに、新しい発見や驚きがあります。将来は野口英世のような、病気で困っている人を救うことのできる医者になりたいです。

### 編集後記

▼10年前の9月20日。合併で町から市の職員に。市役所への通勤途中で舞川から見えな須川岳が「頑張れよ」と励ましてくれていたように感じました。きれいで雄大な姿に感動したことを思い出しています。（伊東吉光）

▼「あれがデネブ、アルタイル、ベガ」。お盆に夏の三角形とペルセウス座流星群を撮影。ほてりを残す夏の夜空。きらめく流れ星には平穩を願いました。（高橋英義）

▼大相撲一関場所の取材。一関出身の幕内行司・木村晃之助さんが紹介されたとき、その日最高の歓声が上がりました。結びの一番、横綱同士の取組はやはり別格。貫禄と格好良さにしびれました。次は仕事以外でゆっくり観戦したいです。（吉住優）

▼一関地域で生まれ育った私。一関夏まじりの「時の太鼓」の音色を聴くと感動し、「大一関神輿祭」を見るとなぜか武者震いをします。どうやら、父譲りの祭り好きらしい。とうとう気づいてしまった2015年の夏でした。

（小野寺裕香）

